



つじ 隆一 市議員 議会活動報告

立憲民主党仙台(TEL 214-8717)
(FAX 711-3453)

宮城野区版

NO. 126

2025. 7. 1 発行

〒983-0826 仙台市宮城野区鶴ヶ谷東2-5-24 TEL 251-4064 FAX 253-2588

事務所 〒983-0031 仙台市宮城野区小鶴1-1-18-101 TEL・FAX 252-9511 E-mail: fureai@lilac.plala.or.jp

工事が進む新庁舎建設（7Fより）
（本庁舎8Fより見学できます）



物価高騰、福祉、年金等々 暮らしを守る政治を！

— 令和7年第2回定例市議会終わる —

大型屋内遊び場 整備が始動

令和7年第2回定例市議会は、6月9日から24日まで開かれ、議案20件と議員提案条例1件の計21件の議案審査が行われました。

月乳児健康診査の公費負担に2330万円、西公園（旧市民プール跡）の大型屋内遊び場整備に向けた交通調査に3207万円が計上されました。

令和7年度一般会計の補正予算（第1号）は、生後1か

また、補正予算（第2号）として、物価高騰に対応する国の地方創生臨時交付金を活用して学校給食の食材料費に1億751万円、関税問題など国際情勢の不透明さに対応した市内事業者の資金繰り支援、海外販路拡大支援などに9000万円が計上されました。また、後

期高齢者医療におけるマイナ保険証を保有していない人の対策として、「資格確認書」が送付されることになっていましたが、対象者全員に送付すること

なり、特別会計で3360万円が計上されました。

新庁舎に市政情報発信 大型ビジョン整備

条例改正案では、市職員の育児に係る部分休業（1日2時間の範囲内等）を取得できるようにする育児休業等に関する改正案、シルバーセンター内のサウナの廃止、片平児童館の位置変更（片平市民センターから片平小学校へ）、高砂庭球場の廃止のためのスポーツ条例、泉中央地区及び錦ヶ丘北地区の区域内の建築物に関する制限の内容及び改正案が上程されました。

その他、市議会議員、市長の選挙における候補者の選挙運動用ビラ、ポスターの作成費用の公費負担について、国政選挙の公費負担額の限度額として定められている額とする改正案も提案されました。

「終活」支援条例を議員提案で制定

人は誰でも人生のエンディングを迎えますが、今を生きる市民の皆さんが自身の生き方を見つめ直し、今のうちにできること、やるべきことを

工事請負契約の締結に関する件では、広瀬文化センター等複合施設の大規模改修工事袋原・人來田小学校の長寿命化改修工事、また、新本庁舎に市政情報発信のための大型ビジョンを設置する財産の取得に関する件も提案されました。人事委員会の委員の任命固定資産評価委員の選任に関する人事案件も含め、これら全ての議案は全会一致で可決成立しました。

整理し、将来の不安の解消自己の希望の尊重、家族や周囲の人が担う役割の軽減などための活動が「終活」です。その「終活」を市、事業者

第27回参議院議員選挙

7月20日（日）

仙台市長選挙

8月 3日（日）

投票に行きましょう！

令和7年第3回定例議会

9/5～10/8

※傍聴をお願いします。



を「クマを知り、被害を防ぐ」と題し、議員団の研修会が秋田市で開催されました。28日は「クマ

クマ対策、洋上風力発電を学ぶ

「条例」の基本理念は、一人ひとりの尊厳を守り市民が安心して生活できることが、市議会の中核にあること。他都市の視察、関係団体との意見交換、市民意見の反映、市民説明会等に取り組みました。そして、今第2回定例会に「今を大切に生きる終活支援条例（案）」として提案され、全会一致で可決成立しました。政令市2番目の制定です。

「条例」の基本理念は、一人ひとりの尊厳を守り市民が安心して生活できることが、市議会の中核にあること。他都市の視察、関係団体との意見交換、市民意見の反映、市民説明会等に取り組みました。そして、今第2回定例会に「今を大切に生きる終活支援条例（案）」として提案され、全会一致で可決成立しました。政令市2番目の制定です。

「条例」の基本理念は、一人ひとりの尊厳を守り市民が安心して生活できることが、市議会の中核にあること。他都市の視察、関係団体との意見交換、市民意見の反映、市民説明会等に取り組みました。そして、今第2回定例会に「今を大切に生きる終活支援条例（案）」として提案され、全会一致で可決成立しました。政令市2番目の制定です。

「条例」の基本理念は、一人ひとりの尊厳を守り市民が安心して生活できることが、市議会の中核にあること。他都市の視察、関係団体との意見交換、市民意見の反映、市民説明会等に取り組みました。そして、今第2回定例会に「今を大切に生きる終活支援条例（案）」として提案され、全会一致で可決成立しました。政令市2番目の制定です。

「条例」の基本理念は、一人ひとりの尊厳を守り市民が安心して生活できることが、市議会の中核にあること。他都市の視察、関係団体との意見交換、市民意見の反映、市民説明会等に取り組みました。そして、今第2回定例会に「今を大切に生きる終活支援条例（案）」として提案され、全会一致で可決成立しました。政令市2番目の制定です。

つじ隆一の活動日誌

- 4. 5 岩切消防協力会総会
- 4. 8 燕沢小学校入学式
- 4. 9 西山中学校入学式
- 4.13 みちのく鹿児島県人会花見
- 4.14 文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会
- 4.15 宮城野区護憲平和センター「市民自主大学」
- 4.20 登米・栗原市議会議員選挙告示(27日投開票)
- 4.21 第1回燕沢乗合タクシー運営協議会総務財政委員会
- 4.22 市職労「仙台市新規採用職員歓迎会」
- 4.25 仙台市退職者会定期総会
- 4.26 第96回メーデー宮城県大会
- 4.29 立憲民主党宮城県連合幹事会
- 5. 3 宮城県護憲平和センター総会、5.3憲法を活かす宮城県民集会
- 5. 9 燕沢児童館第1回地域連絡会
- 5.10 ソキウスせんだい理事会
- 5.12 燕沢学区町内会連合会総会
- 5.18 燕沢文化振興会定期総会
- 5.19 燕沢コミュニティセンター運営委員会総会
- 5.20 自治労宮城県本部政治学習会
- 5.21 総務財政委員会
- 5.22 燕沢地区社協理事会
- 文化芸術・スポーツ振興調査特別委員会
- 市労連政策プロジェクト
- 5.24 ソキウスせんだい定期総会
- 5.26 立憲民主党宮城県総連合定期大会
- 5.28 自治労東北地連政治連盟総会・研修会(～29秋田市)
- 5.29 第2回定例会議会議案説明
- 5.30 宮城県平和労組会議定期総会
- 5.31 東仙台地区社協定期総会
- 6. 1 立憲民主党宮城県総連合定期大会
- 6. 3 宮城野区社協地区社協会長会議
- 6. 4 仙台市衛生研究所新庁舎内覧会
- 6. 9 7年度燕沢乗合タクシー運営協議会総会
- 第2回定例会議会開会
- 6.12 仙台市総合防災訓練
- 6.13 本会議(～19日)
- 6.14 燕沢地区社協定期総会
- 6.20 総務財政委員会
- 6.21 新田地区社協定期総会
- 6.22 立憲民主党宮城2区総支部定期大会
- 6.23 燕沢地域ネットワーク会議(全体会)
- 6.24 第2回定例会議会閉会、連合宮城政治学習会
- 6.27 宮城野区護憲平和センター定期総会
- 6.28 市労連地方自治研究集会

て、秋田県生活環境部・ツキノワグマ被害対策支援センター

て詳しく説明を受けました。

の近藤さんの講演を受けました。ツキノワグマの特徴や生活の解説や、人里の食べものをクマに食わせない、集落に近づかせないなどの対策のあり方、事故を防ぐ方法などについて詳しく説明していただきました。

29日は能代市に移動し、能代港や海岸線で稼働する洋上風力発電を視察した後、能代市役所でエネルギー産業政策課の浜野さんより「エネルギーのまち能代の取り組み」と題して、行政、事業者や漁業者との協働の取り組みについて詳しく説明を受けました。



6月9日、燕沢乗合タクシー運営協議会の令和7年度総会が開かれました。燕沢地区

順調な本格運行の「のりあい・つばめ」

の地域交通「のりあい・つばめ」はこの4月で本格運行5年目を迎えました。4年目の6年度は、夏季運行期間を10月まで延長(以前は4～9月・1日8便)して取り組みました。

昨年度の実績は、利用者数は5605人(目標5090人)で1便当たりの乗車人数は5.5人で目標の5人を上回る結果となっています。財政的にも目標をクリアし、4年目の実績は大健闘でした。引き続き「地域の足」として利用促進の取り組みを進めていくつもりです。